

平成31年度 警防救命課 業務計画

政策目標 10	消防本部	生命や財産が守られるまち
施策目標 38	警防救命課	消防力を充実し、災害活動体制を強化する

1 施策目標の達成に向けた取り組み方針

大規模火災や集中豪雨、複雑多様化する各種災害、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を迎えるにあたり想定されるテロ等の災害に対して的確に対応できるよう、消防車両や機械器具の充実強化及び維持管理に努めるとともに、消防・救急・救助活動に関する訓練や研修を企画・立案・実施し、消防力の充実強化を図ります。また、消防部隊と消防団との連携を深め、消防団を中核とした地域防災力の充実強化を目指します。

さらに、超高齢社会の進行に伴う救急需要の増加や高度化が求められる救命処置に対応するため、救急救命士の養成及び育成を行うほか、救急隊員の教育を充実させるため、指導救命士制度を導入し、質の高い救急サービスを提供することにより「安全・安心なまちづくり」を目指します。

3 施策目標の達成に向けて重点的に取り組む事業

優先順位	実施計画事業名	施策のねらい	事業の方向性	事業主体	事業内容
			予算額(千円)	性質区分	
1	消防力強化推進事業	1	現状維持	市	【31年度の取組】 大規模火災や集中豪雨をはじめ、あらゆる災害に対応するための各種訓練や研修を企画立案します。訓練の検証を踏まえ、消防計画や消防活動を規定する各種要綱要領を見直します。 【課題事項】 ・想定する災害レベルの決定
			156	一般管理事務	
2	救急ワークステーションの設置(計画)	1	現状維持	市	【31年度の取組】 茅ヶ崎市立病院と救急ワークステーション設置に向けた検討、協議を継続していきます。 【課題事項】 ・運用要領作成検討 ・運用に向けた課題の抽出
			-	政策的事業	
3	消防団連携強化事業	2	現状維持	市	【31年度の取組】 消防団員の災害対応力強化のため、大規模災害を想定した実践訓練や研修を実施し、常備消防と消防団の連携強化を図ると共に、地域防災力を継続的に強化していくうえで、女性や若い世代の消防団員を確保します。 【課題事項】 ・消防団員充足率の向上
			1,447	一般管理事務	
4	救急救命士の養成及び育成	1	現状維持	市	【31年度の取組】 高度化する救命処置に対応するため、救急救命士を計画的に養成・育成すること及び指導救命士制度を導入し、質の高い救急サービスの提供を目指します。 【課題事項】 ・常時2人以上の救急救命士の乗車 ・指導救命士制度の確立
			4,795	一般管理事務	
5	消防車両維持管理事業	1	現状維持	市	【31年度の取組】 消防用車両を含む資機材の維持管理及び安定運用を年間通して行います。 【課題事項】 旧型資機材の安定運用
			17,290	一般管理事務	

2 施策のねらい	
1	消防活動環境の調査・整備
2	消防団との連携強化
3	救急車利用の適正化
4	大規模災害時の地域防災力の強化

